

文芸書ご担当者様 ゲラ読み募集!

100
min.
NOVELLA

中編レーベル第2弾、2作同時発売!

津村記久子著 『うどん陣営の受難』

四年ごとに開かれる会社の代表選挙。一回目の投票は票が散らばったため、上位二名による決選投票が行われることになった。現体制は手堅い保守層から支持を集め、二番手につく候補は吸収合併した会社のプロパー社員のリストラ等過激なスローガンを掲げる。接戦が予想される中、両陣営共に動向を窺うのは、一回目で三位につけた候補の支持者たちであった。運動員の送り込み、ハラスメント手前の圧力、上司からの探り…。社内政治の面倒臭さをリアルにコミカルに描く。

なんてたぬきの化かし合い!

目くそ鼻くそ状態の票田合戦。
会社員共感の嵐間違いなし!?

■津村記久子

「ポトスライムの舟」で芥川賞受賞。

著書に「この世にたやすい仕事はない」

「水車小屋のネネ」など。



高山羽根子著 『ドライブイン・真夜中』

移民は二通りの生き方を選択させられる。セイカツシャかヒョウゲンシャか。ある日、セイカツシャである主人公が勤めるドライブイン・レストランに刑事がやってきて「テロの予告があった」と知らされる。予告日は、ヒョウゲンシャの互助組織であるトモダチのパーティが開かれる日でもあった。突然世話することになったノラ犬、騒擾の予告、深夜の乱痴気騒ぎ、それぞれが絡み合い行きつく結末は? 近未来の日本を舞台にしたディストピア小説。

名誉か実か。選べるのは一つ。

「健康で文化的な最低限度の生活」
の底辺しか許されなかったら?

■高山羽根子

「首里の馬」で芥川賞受賞。

著書に「オブジェクトム」

「パレードのシステム」など。



7/7搬入書籍 ゲラのお申込み (4月下旬より順次発送いたします)

番線印	希望するタイトルに✓		WEBから
	津村記久子 著 『うどん陣営の受難』	<input type="checkbox"/>	
高山羽根子 著 『ドライブイン・真夜中』	<input type="checkbox"/>		
貴店名	ご担当者様名		



U-NEXT オリジナル書籍

FAX)050-3538-3212

お問合せはこちら➡upub-marketing@unext.jp / 070-3150-4802